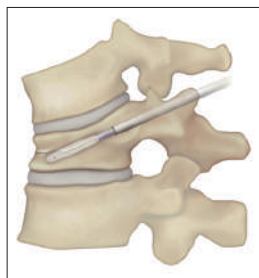


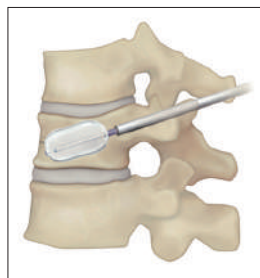
## 脊椎圧迫骨折の治療 BKP (経皮的椎体形成術)

BKP治療は、バルーンを拡張し、骨折椎体を整復して骨セメントを充てんさせる低侵襲の治療です

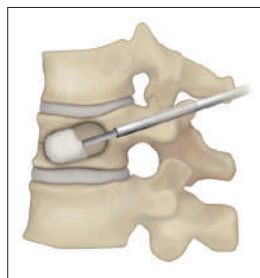
### 〈手術の手順〉



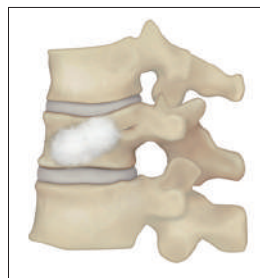
①



②



③



④



- ①骨折椎体に収縮したバルーンを挿入し、②バルーンを拡張して骨折椎体を整復して椎体高を復元し、  
③バルーンを抜去して形成されたキャビティに骨セメントを充填し、④骨セメントが硬化して、骨折椎体を安定化させる。

手術適応 1ヶ月程度経過しても疼痛が改善しない脊椎圧迫骨折

手術時間 40分以内 ※90才でも対応可能です

入院期間 約2週間

担当医師：河野 稔文 院長  
H10 三重大卒

専門分野：脊椎・脊髄

資格等

日本整形外科学会専門医

日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医

日本脊椎脊髄病学会指導医

